

令和3年(2021年)3月吉日

岩国ひがし学園 東中学校 保護者 様

岩国ひがし学園 東中学校
校 長 村 井 浩 司
学校運営協議会長 吉 良 昭 治

後期学校評価(よりよい学校づくりのためのアンケート調査)の結果について

ひと雨ごとに暖かさを感じる頃となりました。保護者の皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育活動に対しまして、御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、1月下旬に実施した標記アンケートにつきましては、御多用の中、御協力いただき誠にありがとうございました。遅くなりましたが、その集計結果を御報告いたします。

なお、過日、校内各分掌部会、並びに、学校運営協議会において来年度に向けて改善策をとりまとめました。何卒御理解賜りますようよろしくお願いいたします。

また、一部の保護者の方からいただいた自由記述の御意見につきましては、真摯に受け止め、今後は御不安のないように改善して参りたいと思っておりますので、引き続き御理解と御支援の程よろしくお願いいたします。

【別冊資料】

- (1) 生徒用アンケート集計結果(後期)
- (2) 保護者用アンケート集計結果(後期)
- (3) アンケート結果の概要(結果と考察)
※ 前期との比較を載せています。



岩国市立東中学校
学校評価検討委員会
TEL: 22-0108

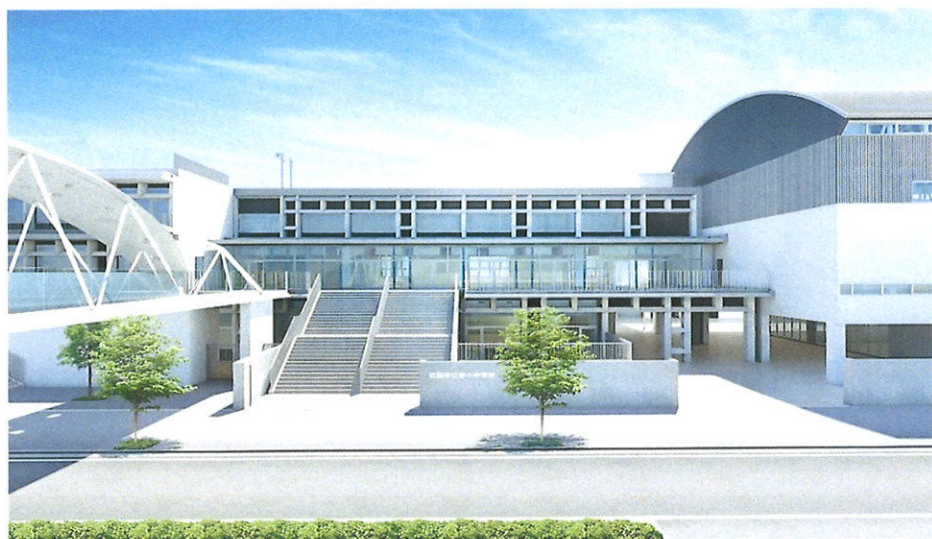


令和2年度

後期学校評価

(よりよい学校づくりのためのアンケート調査)

結果と考察

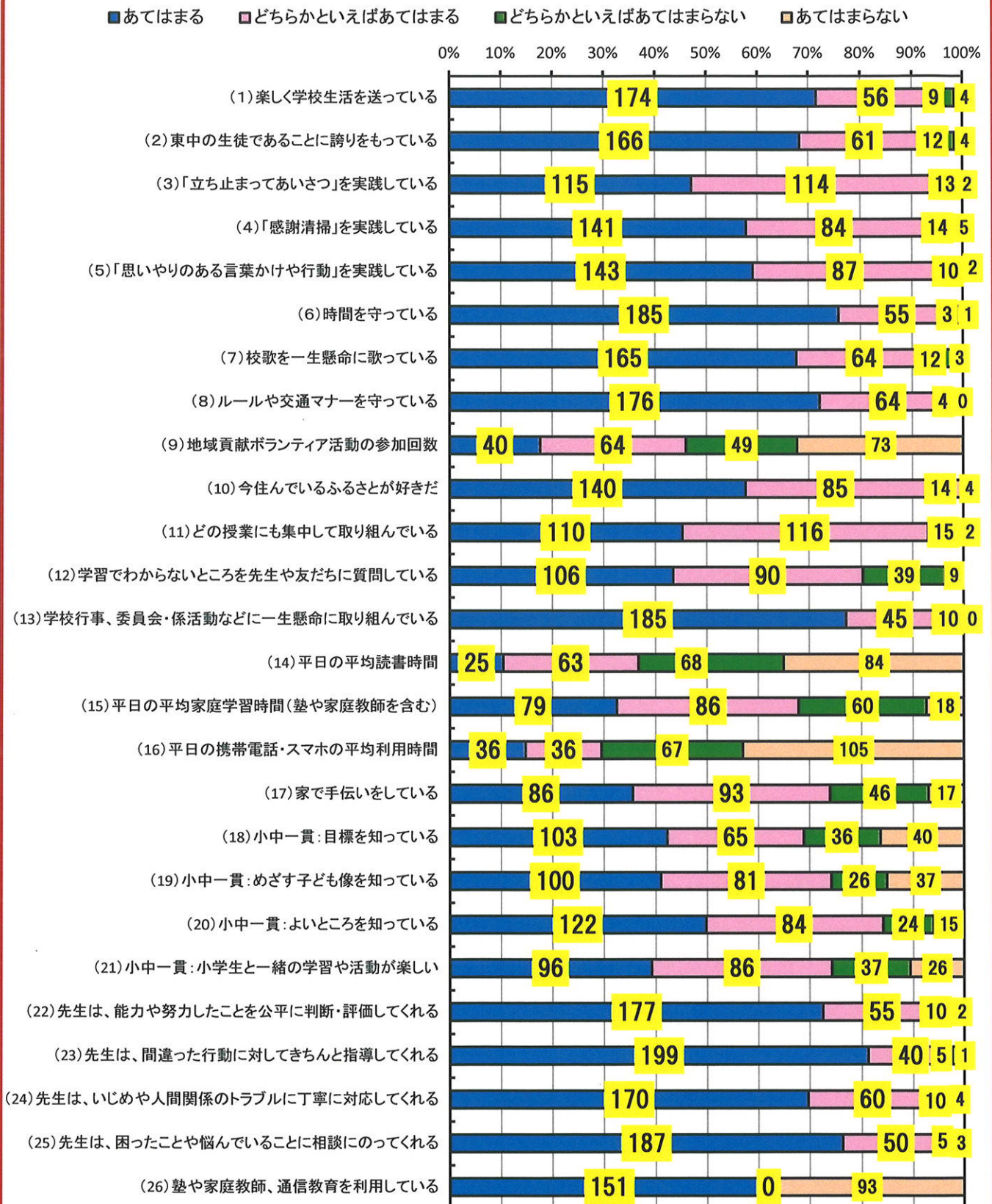


岩国ひがし学園 東中学校

令和2年度 後期学校評価 生徒用 集計結果 (全校) 2021.2

※ 数値は回答者数 横軸はその割合(%)

回答率 92.5%



※ (9)は左から、5回以上 ・ 3~4回 ・ 1~2回 ・ 0回

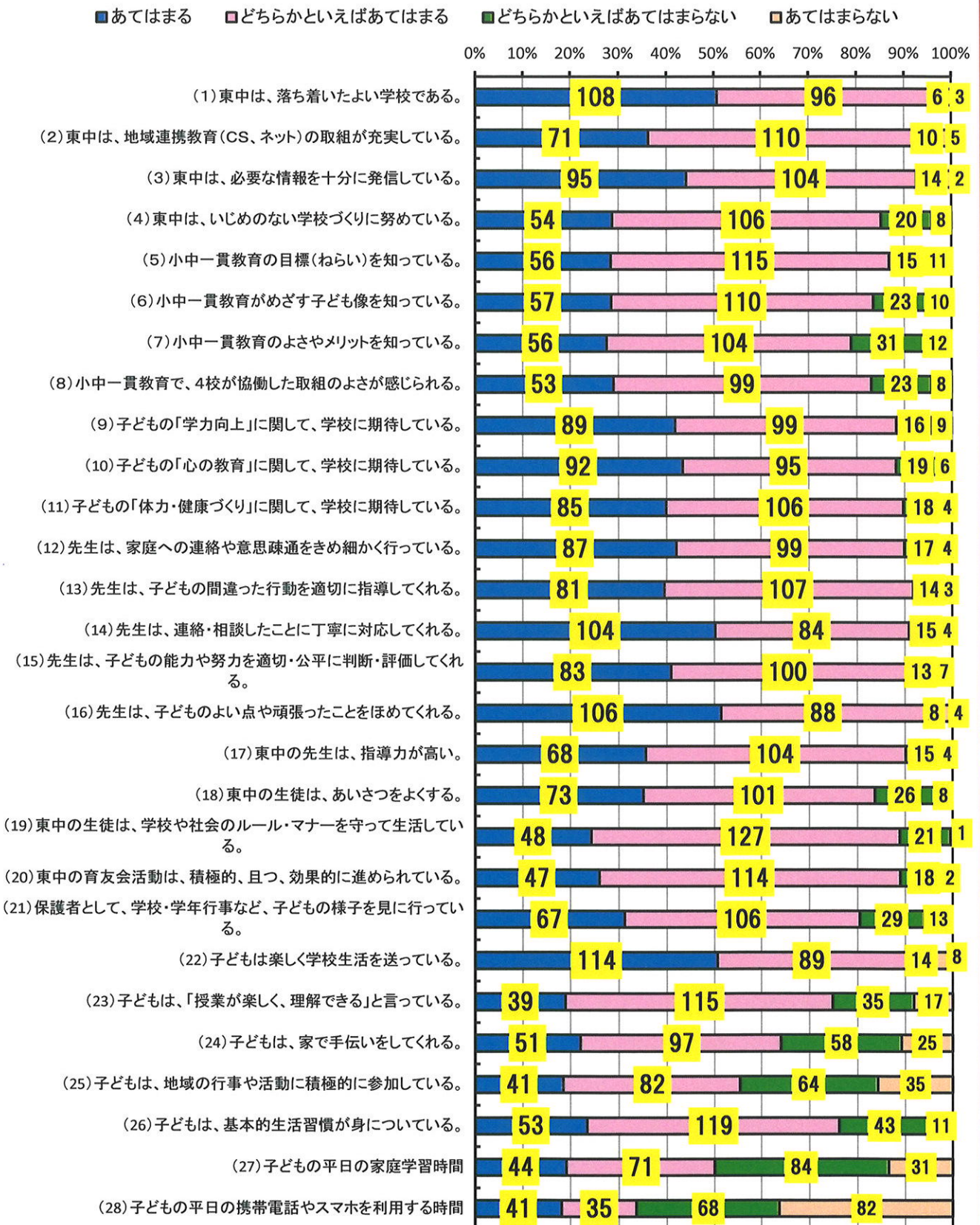
※ (14)は左から、1時間以上 ・ 30分以上1時間未満 ・ 10分以上30分未満 ・ 10分未満

※ (15)は左から、2時間以上 ・ 70分(80, 90分)以上2時間未満 ・ 30分以上70分(80, 90分)未満 ・ 30分未満

※ (16)は左から、30分未満(持っていない) ・ 30分以上1時間未満 ・ 1時間以上2時間未満 ・ 2時間以上

※ 数値は回答者数 横軸はその割合（%）

回答率 87.2%



※ (27)は左から、2時間以上・70分以上2時間未満・30分以上70分未満・30分未満、していない
 なお、70分は1年生の基準。2年生は80分、3年生は90分に置きかえる。

※ (28)は左から、持っていない・30分未満・30分以上1時間未満・1時間以上2時間未満・2時間以上

1 アンケート結果の概要

- (1) 実施時期 1月22日(金)～2月1日(月)
 (2) 対象者数 生徒：265名 保護者：265名
 (3) 回答率 生徒：92.5% 保護者：87.2%
 (4) 集計結果(平均ポイント 上位・下位)
 ※ 4・3・2・1評価で、満点は4点です。平均は2.5点です。
 ※ 4・3・2・1評価の数値の単位は%です。
 (四捨五入しており、合計は100%にならない項目もあります。)

① 生徒アンケートより

上位	質問項目	ポイント	前期との比較	4	3	2+1
1	先生は間違っただ行動をきちんと指導	3.78	-0.02	81	16	2
2	私は時間を守る	3.74	-0.01	76	23	2
3	私は行事や委員会活動に一生懸命	3.73	±0	77	19	4
4	先生は丁寧に相談にのってくれる	3.72	+0.07	76	20	3
5	私はルール・マナーを守る	3.70	+0.01	72	26	2
6	先生は公平に判断・評価する	3.67	±0	73	23	5
7	私は楽しく学校生活を送る	3.65	-0.06	72	23	5
8	先生はトラブルにすぐに対応する	3.62	-0.03	70	25	6
9	私は校歌を一生懸命に歌う	3.60	-0.02	68	26	6
10	私は東中の生徒であることに誇り	3.60	-0.07	68	25	7
11	私は思いやりのある言葉を使う	3.53	+0.13	59	36	5
12	私は住んでいるふるさとが好き	3.49	-0.05	58	35	7

下位	質問項目	ポイント	前期との比較	4	3	2+1
1	スマホの使用時間	2.01	-0.13	15	15	70
2	読書時間	2.12	+0.04	10	26	63
3	ボランティア活動への参加	2.31		18	28	54
4	家庭学習の時間	2.93	+0.07	33	35	32
5	小中一貫教育 目標	2.95	+0.26	42	27	31
6	小中一貫教育 めざす子ども像	3.00	+0.07	41	33	26
7	家での手伝い	3.02	±0	36	38	26
8	小学生との交流活動は楽しい	3.03	-0.02	39	35	26
9	先生にわからないことを質問	3.20	+0.01	43	37	20
10	小中一貫教育 よいところ	3.28	+0.18	50	34	16
11	授業に集中	3.37	-0.05	45	48	7
12	立ち止まってあいさつ	3.40	-0.03	47	47	6

② 保護者アンケートより

上位	質問項目	ポイント	前期との比較	4	3	2+1
1	東中は落ち着いたよい学校	3.45	+0.09	50	45	4
2	先生は子どもの頑張りを褒める	3.44	+0.01	51	43	6
3	先生は丁寧に相談にのる	3.39	+0.03	50	41	9
4	子どもは楽しく学校生活を送る	3.38	+0.02	51	40	10
5	学校からの情報発信	3.36	+0.01	44	48	7
6	家庭への連絡や意思疎通がきめ細かい	3.30	+0.08	42	48	10
7	先生は間違った行動をきちんと指導	3.30	+0.03	40	52	8
8	学校に心の教育を期待	3.29	+0.06	43	45	12
9	学校に体力・健康づくりに期待	3.28	±0	40	50	10
10	先生は子どもを公平に判断・評価	3.28	+0.04	41	49	10
11	学校の地域連携教育（CS、ネット）	3.26	-0.03	36	56	8
12	学校に学力向上を期待	3.26	+0.04	42	46	12

下位	質問項目	ポイント	前期との比較	4	3	2+1
1	子どものスマホの使用時間	2.16	-0.22	18	15	66
2	子どもの家庭学習時間	2.56	+0.20	19	31	50
3	子どもの地域行事への参加	2.58	±0	18	37	46
4	家での手伝い	2.75	+0.01	22	42	36
5	授業が楽しく、理解できると言う	2.86	-0.04	19	56	25
6	子どもの基本的生活習慣	2.95	-0.02	23	53	24
7	小中一貫教育 よさ・メリットの理解	3.00	-0.07	28	51	21
8	子どもの様子を見に行く（参観）	3.06	+0.15	31	49	20
9	小中一貫教育 めざす子ども像の理解	3.07	+0.14	29	55	17
10	小中一貫教育 4校協働のよさの理解	3.08	-0.01	29	54	17
11	いじめのない学校づくり	3.10	-0.07	29	56	15
12	小中一貫教育 目標の理解	3.10	+0.04	28	58	13

③ 教職員アンケートより 【参考】

	質問項目	ポイント	前期との比較	4	3	2+1
1	教育相談体制の構築	3.57	-0.05	57	43	0
2	部活動規定の遵守	3.52	+0.09	52	48	0
3	働きやすい職場	3.52	+0.15	57	38	5
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
28	小中連携 生徒の家庭学習への支援	2.95	-0.19	19	62	20
29	9カ年カリキュラムを意識した取組	2.81	+0.10	14	52	33
30	生徒の規範意識の定着	2.71	-0.24	5	62	33

2 結果についての分析・考察

肯定的評価（4 + 3の合計）が90%以上は、生徒用が15問/25問、保護者用が10問/28問となっている。前期と比較すると、生徒用は変わらないが、保護者用は8問増えている。

また、80%以上となると、生徒用が16問、保護者用が21問で、おおむね肯定的な評価が多かったと言える。

しかし、肯定評価が50%に満たない項目が生徒用に3問、保護者用に2問あった。今後の大きな課題である。

(1) 分析と考察

【生徒、及び、保護者共通質問項目】 ※ \、∨は前期評価との比較

	共通質問	生徒 (R2前期)	生徒 (R2後期)	保護者 (R2前期)	保護者 (R2後期)
1	先生の適切な指導	3.80	3.78∨	3.27	3.30∧
2	楽しい学校生活	3.71	3.65∨	3.36	3.37∧
3	ルール・マナー	3.69	3.70∧	3.14	3.13∨
4	先生の公正な判断・評価	3.67	3.67	3.24	3.28∧
5	先生のトラブルへの丁寧な対応	3.65	3.62∨	3.36	3.39∧
6	授業内容が理解できた (生徒は授業評価より)	3.52	3.46∨	2.90	2.85∨
7	あいさつ	3.43	3.40∨	3.16	3.15∨
8	思いやりのある言葉 いじめのない学校づくり	3.39	3.53∧	3.17	3.10∨
9	小中一貫教育 よい点・メリ ットの理解	3.10	3.28∧	3.07	3.01∨
10	家で手伝い	3.02	3.02	2.74	2.75∧
11	小中一貫教育 めざす子供 像の理解	2.93	3.00∧	2.93	3.07∧
12	家庭学習時間	2.86	2.93∧	2.37	2.56∧
13	小中一貫教育 目標の理解	2.69	2.95∧	3.06	3.10∧
14	携帯・スマホ利用時間	2.14	2.01∨	2.37	2.16∧

【その他の質問項目について】

生徒

- 「東中の生徒であることに誇りをもっている」について、前期比-0.06ポイントであるが、93%が肯定評価としている。さらに自信をもたせたい。
- 「感謝清掃」について、前期比+0.02ポイントで、92%が肯定評価である。新校舎で掃除がしやすくなり、ゴミが目立つこともあり、黙々と取り組んでいる。
- 「時間を守る」については、前期比-0.01ポイントであるが、98%が肯定評価である。小学校と時間を合わせ、一日数回のチャイムが鳴っているが、時計を見ながら、授業には遅れることなく行動している。しかし、下校時刻に遅れる生徒が若干みられる。
- 「ふるさとが好き」について、前期比-0.05ポイントであるが、93%が肯定評価である。東中学校区小中一貫教育目標でもあり、諸活動を通して、また、地域との交流を深め、ふるさとを愛する気持ちを高めさせ、100%にしたい。「授業に集中して取り組んでいる」について、前期比-0.05ポイントであるが、

肯定評価は93%である。生徒は、どの授業にも概ね落ち着いて取り組んでいるが、一部意欲に欠ける生徒も時に見られる。また、「わからないことを質問する」は肯定評価が80%、「家庭学習時間」については肯定評価が68%と低く、授業内容の定着が課題である。今後は授業で意欲を高めさせ、宿題・復習・予習など、進んで家庭学習に取り組ませる必要がある。

- 「小学生との交流活動は楽しい」について、前期比-0.02ポイントであるが、74%が肯定評価である。定期・不定期に交流活動を仕組み、施設一体型のよさを生かし、このポイントがさらに高まることが期待される。
- 「先生は、困ったことや悩んでいることに相談にのってくれる」について、前期比+0.05ポイントと上昇しており、肯定評価も97%と高い。これを含めて、共通質問にもあるように、教員の指導に対する生徒の評価は極めて高く、教員がいわゆる、「ま（任せて）・ほ（褒めて）・う（受け止める）」という合い言葉で指導・支援にあたっていることがうかがえる。引き続き、信頼される教師をめざして指導にあたりたい。
- 「読書時間」について、前期比+0.04ポイントとなったものの、肯定評価（平日に30分以上）が37%で、かなり低い。新しい図書館もできたことから、利用を啓発したい。なお、給食準備中の読書は、コロナ禍であり、中止している。
- 生徒には「通塾（または、家庭教師）」について質問したところ、全校で62%の生徒が通塾（あるいは、家庭教師）を活用していることがわかった。
※ 1年：54%、8年：63%、9年：70%

保護者

- 「東中は落ち着いたよい学校」について、前期比+0.09ポイントで、96%が肯定評価である。一日の生活の中で、生徒に落ち着きがなく、生活態度が乱れていると思われる場面はみられず、授業や諸活動をよく頑張っている。
- 「学力向上で学校に期待している」について、前期比+0.04で、88%が肯定評価である。今後は、恵まれた学習環境のもと、また、一人1台のタブレット導入もあり、教員の授業力・指導力を向上させ、期待度を100%にしていきたい。
- 「心の教育で学校に期待している」について、前期比+0.05で、88%が肯定評価である。今後は、道徳教育や諸活動をはじめ、全ての教育活動の中で、生徒の心を育てていきたい。
- 「体力・健康づくりで学校に期待している」について、前期比±0で、90%が肯定評価である。グラウンドが未整備で、部活動も外部での活動が多い中、十分な体力をつけさせるための工夫が求められる。しかし、体力テストの数値が上昇するとともに、部活動の各種大会で多くの部が好成績を収めている。
- 「家庭への連絡や意思疎通」について、前期比+0.08で、90%が肯定評価である。今後は、さらにきめ細やかにご家庭と連絡を密にし、よい関係を構築していきたい。
- 「先生は子どもの頑張りを褒めてくれる」について、前期比+0.01で、94%が肯定評価である。この質問に対する評価が全体の2位である。教員は、平素から、生徒のよいところを認め、褒める。まさに、「ま・ほ・う」の言葉を意識して指導・支援に当たることを心がけている。
- 「東中の先生は指導力が高い」について、前期比+0.01で、90%が肯定評価である。学習指導・生徒指導ともに、未然防止・早期発見・早期対応を心がけ、チームで指導力を向上させ、期待度を100%にしていきたい。
- 「育友会活動は積極的、且つ、効果的である」について、前期比-0.07ポイントで、89%が肯定評価である。しかし、コロナ禍、様々な活動が中止となった年度であったが、多くの行事においてご支援いただき、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝している。

- 「授業参観などで子どもの様子を見に行く」について、前期比+0.15で、80%が肯定評価である。最も伸び率が高い。近年、お仕事をされる方が増え、なかなか平日に来校できない状況が見て取れるが、そんな中でも多くの保護者の皆様に来校していただき、感謝している。今後は参加しやすい工夫をしていきたい。
- 「子どもは基本的な生活習慣が身についている」について、前期比-0.02ポイントであり、76%が肯定評価である。近年、スマホの所持率が上がり、使用時間が増え、夜遅くまで使用し、生活リズムを崩したり、トラブルに巻き込まれたりする等のケースが増えている。今一度、基本的な「早寝・早起き・朝食」、そして、「あいさつ・時間・礼儀・言葉遣いなど」が確実に身につくよう指導をしていきたい。特に、本校の生徒の「朝食摂取率」が他校と比べて著しく低いことが危惧される。

(2) 学年ごとの集計結果

学年ごとの結果を見ると、肯定評価（4・3評価）の差が顕著（10%以上の差）に表れている質問項目は次のとおりである。しかし、一般的には、肯定評価が80%を超えると、「概ねよい状況にある」と言われています。

生徒

質問	低い学年	肯定評価	高い学年	肯定評価
小学生との交流は楽しい	8年	60%	9年	92%
家庭学習時間	7年	63%	9年	88%
めざす子ども像を知っている	9年	65%	7年	86%
小中一貫のよさを知っている	8年	72%	7年	91%
わからないところを質問している	8年	73%	9年	89%
トラブルにすぐに対応してくれる	8年	86%	7年	99%

保護者

質問	低い学年	肯定評価	高い学年	肯定評価
子どもの家庭学習時間	7年	37%	9年	68%
授業が楽しく、理解できるという	8年	64%	7年	82%
行事など子どもの様子を見に行く	8年	74%	9年	89%
基本的な生活習慣が身についている	7年	71%	9年	82%
家で手伝いをする	8年	59%	9年	69%

3 保護者の方からのご意見（自由記述）

(1) あいさつについて

意見 学校へ行くと、先生方のあいさつがよくできていて、感心します。

回答 ありがとうございます。学校においても、接遇が求められています。生徒の範となるように、継続して参ります。

(2) 小テストについて

意見 小テストを行ってくれるのは、とてもありがたいです。普段から子供が小テストを意識するので、その分スマホの時間が減るし、学力も上がるので全ての教科で行ってほしいです。

回答 適切な課題は必要と考えます。繰り返し学習することで定着し、意欲も高まると思われまますので、実践していきたいと思ひます。

(3) 部活動について

意見 今年は部活動の試合がほぼ中止で、入部してから一度も子供の様子を見ることありませんでした。この先も試合ができるかわからないので、部活動の参観ができる日があるとよいなと思ひました。

回答 日程的に新たに設定することは難しいですが、普段の活動（平日・休日）を誘い合せて自由にご覧いただき結構です。なお、4月の育友会総会や参観日ではご覧いただけます。

(4) 自転車通学について

意見 朝、駅の西口から東口の地下道を通って通学する生徒がスピードを出して危険です。何度かぶつかりそうになりました。ご指導をお願いします。

回答 本校生徒に地下道を自転車で通学する生徒はいないはずですが、事実であればもちろん指導します。現在、装港地区の生徒のみ自転車通学可です。

(5) 部活動について

意見 朝練がなくなり、他校との練習時間に差が出ていないか不安です。朝少しでも体育館の使用時間ができたらうれしいです。

回答 現在、多くの学校で朝練習は廃止の方向です。生徒の負担はもちろんです、教員の勤務時間の視点でも改善が求められています。効率よく練習することが大切であると考えます。

(6) 卒業について

意見 卒業したくないと、子どもが言ひます。楽しすぎて。

回答 このようなご意見は嬉しい限りです。卒業させたくない9年生です。

(7) 地域の活動について

意見 地域の活動への配慮が足りない。

回答 具体的な事案についてお知らせください。

(8) 学校の最終判断について

意見 学校の最終判断が遅いと感じる。

回答 具体的な事案についてお知らせください。

(9) 校舎建て替えについて

意見 建て替えの混乱の中、行政との連携がうまくとれていないと感じる。（部活動の市所有グラウンドの優先使用）

回答 市の施設は本校だけが使用するわけではありませんので、先に予約が入っている場合は使用不可です。しかしながら、かなりの部分で配慮はいただいております。（施設の使用料免除、体育祭の施設使用料免除、バス輸送費負担など）

【学習指導 評価：3】

- 家庭学習の充実には、教員の授業力向上（校内研修の充実）はもちろんだが、家庭での働きかけが必要不可欠である。
- 各種学力調査の結果・課題を、学校・家庭・地域で共有し、子どもたちに今求められている力を三者が協力して身に付けさせたい。
- 後期に入り、生徒の家庭学習時間が増加していることはすばらしい。特に9年生はさすが、受験生らしい姿になっている。
- 生徒の意欲向上につながる個別支援をお願いしたい。つまずきを把握し、適切な支援をお願いしたい。
- 家庭学習習慣の定着には、情報モラル教育（スマホの使用）が必要である。
- 授業を地域に積極的に公開し、来校者が増えるようにしてほしい。我々委員もできるだけ参観したい。
- GIGAスクール構想で、一人1タブレットを大いに活用し、学力向上につなげてほしい。

【生徒指導 評価：4】

- あいさつ・掃除・言葉遣いは基本的には家庭の影響が大きい。家庭で自然にあいさつを交わす雰囲気地域をつくっていききたい。
- 前期と比較してさらに落ち着いた学校となっていることはよい。先生方・保護者の方々の温かいご指導に敬意を表します。
- 先生方の指導に対し、ほとんどの生徒や保護者が理解を示していることはすばらしい。よい関係ができていると思う。
- 部活動の状況が大変厳しいことがわかった。（生徒数減・教員数減）何か力になれることがあれば相談してほしい。
- 学校に登校できない生徒がいることが心配である。家庭への支援が必要であれば、声をかけてほしい。また、関係機関としっかり連携してほしい。
- 地域に時計が少なく、公園などで遊ぶ児童生徒のためにも行政に働きかけたい。

【連携教育 評価：3】

- 小中一貫校として開校し、体制も整い、さらに交流活動を進めてほしい。
- 岩国ひがし学園の取組の成果を岩国市内外に広めてほしい。
- すばらしい施設（特に交流棟や図書館）を地域住民も大いに利用できるとうよい。
- 小学校からの情報をしっかり入れて、できるだけ早い段階での支援を行ってほしい。
- 小学校のうちに、本人及び親への適切な指導・支援が重要である。中学校からの情報発信と啓発をお願いしたい。
- 学校から発信されるお便りは、親にも、地域住民にも読んでもらいたい。
- 地域協育ネットのおかげで、生徒の地域行事への参加やお手伝いが増え、地域が活性化してきている。今後ともよい関係でありたい。
- ふるさと愛ネットの活動をもっと地域全体に広めたい。中学生の参加をさらに進めてほしい。
- 地域の公園でゴミを拾ってくれる児童生徒がおり、とてもありがたい。

【人材育成・業務改善 評価：3】

- 先生方は、様々な教育問題が降りかかる中、頑張っておられる。勤務時間をできるだけ守って、子どもたちのために頑張してほしい。
- 時間の確保のためにも、また、ストレスを感じずゆとりをもって業務を行うためにも、地域人材の活用と家庭の協力・理解が必要である。
- 教職員の綱紀の保持には引き続き努めてほしい。
- 貴重な若手人材の育成に努めて、山口県教育の未来を担わせてほしい。